

# アトピー性皮膚炎における 共同意思決定

## アトピー性皮膚炎 (AD) は多系統疾患です



単なる皮膚疾患では  
ありません



スキンケアだけでなく  
患者さん全体の  
ケアが必要です



共同意思決定は、患者さんの予後を改善します

## 患者さんを中心にしたチームでケアを管理するのが一番です



患者さんは  
積極的な参加者となり  
治療計画に同意します



医療提供者 (HCP) チーム  
(かかりつけ医、皮膚科医、アレルギー専門医)



拡張HCPチーム  
(看護師、ナースプラクショナー、栄養士、心理士)



家族や友人

## 共同意思決定は、診察のたびに行う必要があります

多くの選択可能な事柄を評価します：



共同意思決定は双方向の対話から行われ  
患者さんの質問に時間を割きます

- 薬物療法
- 生活の質
- 日常生活の活動
- 社会的因子

# アトピー性皮膚炎における 共同意思決定

重要な情報は、患者さんと医療提供者の間で  
相互に伝達しなければいけません



これらの情報を診察時に口頭で説明し、  
説明書を持ち帰ることができます

## 誤解に注意が必要です

### 誤った情報

- ❌ 「皮膚だけの」病気である
- ❌ 患者さん（またはご両親）に「責任」がある
- ❌ 単純な除去プログラム（食物や住居の変更）で解消する
- ❌ ぜんそく、食物アレルギー、花粉症と常に関連する



### 参考文献

1. Boguniewicz M et al. *J Allergy Clin Immunol Pract.* 2017;5:1519-1531.
2. Cork MJ et al. *Br J Dermatol.* 2003;149:582-589.
3. Gore C et al. *Allergy.* 2005;60:938-943.
4. Grillo M et al. *Pediatr Dermatol.* 2006;23:428-436.

5. LeBovidge J et al. *Semin Cutan Med Surg.* 2017;36:131-136.
6. Moore EJ et al. *Australas J Dermatol.* 2009;50:100-106.
7. Rolinck-Werninghaus C et al. *Pediatr Allergy Immunol.* 2015;26:805-810.